

**みんなで力を合わせ、
住みよい大好きな
水之上を未来へ！**

第2期三和づくり計画

令和4年5月
第2期三和づくり計画
策定・推進委員会

みんなで力を合わせ、 住みよい大好きな水之上を未来へ！ ～第2期三和づくり計画～

もくじ

1	第2期三和づくり計画について	P 1
2	三和づくり推進体制	P 2
3	第2期三和づくり計画の概要	P 3
4	水之上のありたい姿（行動計画）	P 4
5	わたしの三和づくり	P12
6	参考資料	
	(1) 三和づくりの歩み	P14
	(2) 第2期三和づくり計画策定・推進委員会規程	P18
	(3) 第2期三和づくり計画策定・推進委員会名簿	P19
	(4) 策定経過	P20
	あとがき	P21

1 第2期三和づくり計画について

わたしたちは、これまで平成24年3月に策定した「三和づくり計画」（計画期間：H24～R3年度）に基づいて地域づくりに取り組んできました。計画の最終年度である令和3年度、10年間の三和づくりを振り返り、次の5年について考え、意見を出し合って「第2期三和づくり計画」を策定しました。

この計画の期間は、令和4年度から令和8年度までの5年間です。

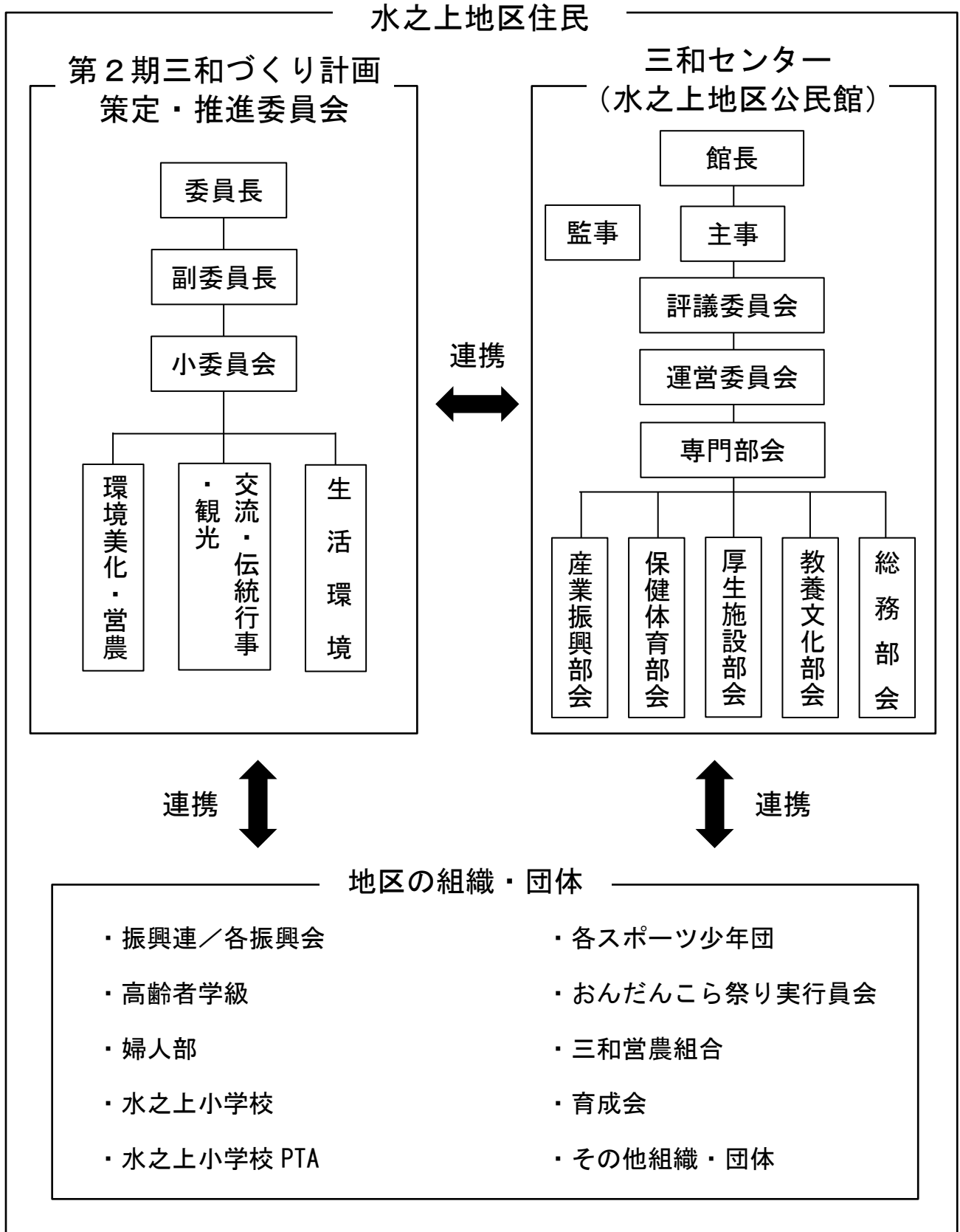
第2期計画策定により、行政や関係機関と協働し、力を合わせ、「地区の大目標」や「ありたい姿」の実現に向けた三和づくりを推進していきます。



▲ 令和3年度第2期三和づくり計画
策定・推進委員会

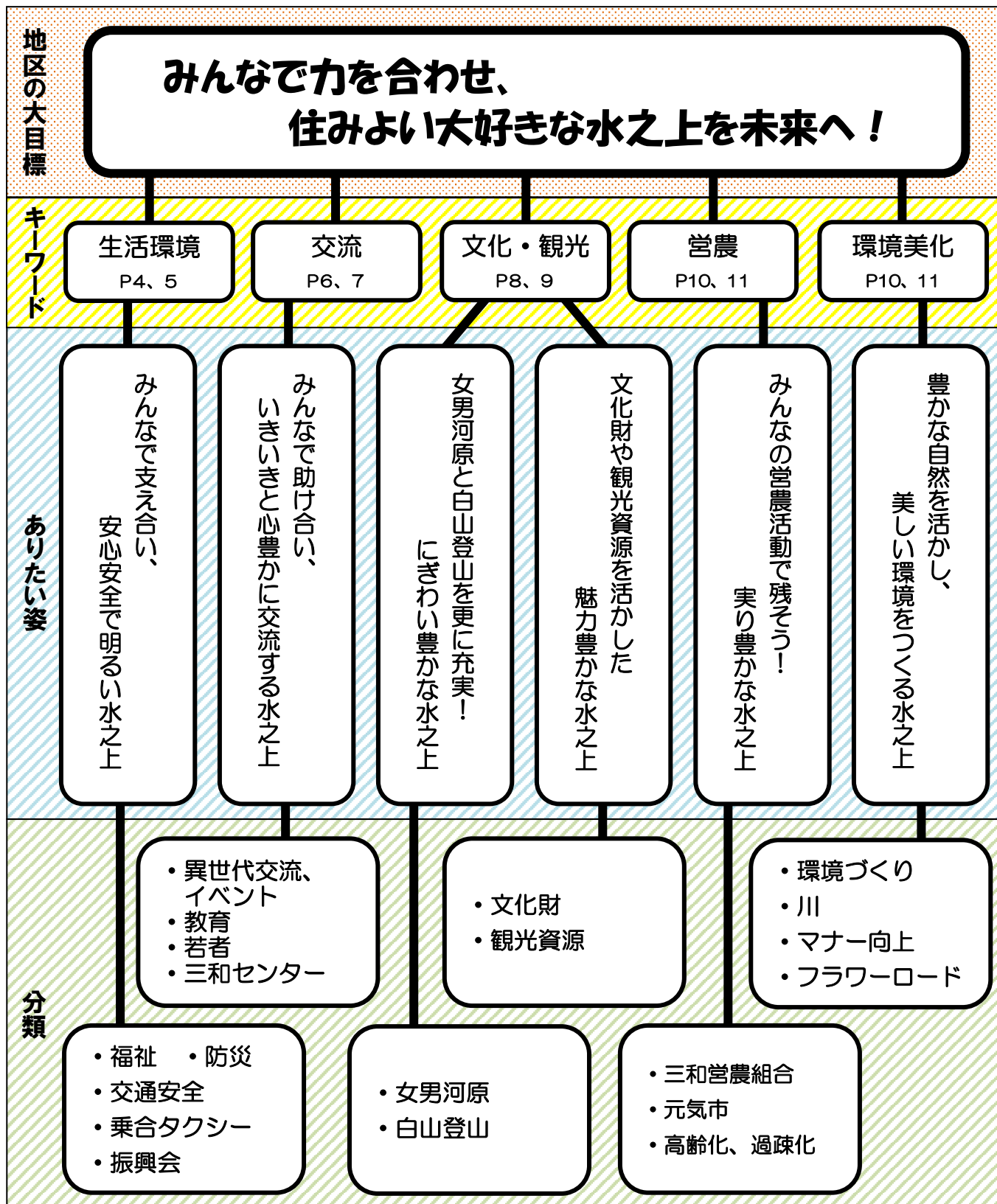
2 三和づくり推進体制

わたしたちが三和づくりを推進します。




3 第2期三和づくり計画の概要

わたしたちは「地区の大目標」を叶えるため、6つの「ありたい姿」実現に向けた取り組みを推進していきます。



4 水の上のありたい姿（行動計画）

キーワード	ありたい姿	分類	だれが(関わる団体)
			地域・団体名・市・県・国
生活環境	<p>みんなで支え合い、安心安全で明るい水之上</p>  <p>▲ 民生委員によるあいさつ運動</p>  <p>▲ 校区内危険個所の点検</p>	福祉	<p>振興連 婦人部 民生委員 自主防災組織</p>
		防災	<p>三和センター 振興連 民生委員 自主防災組織 消防団 水之上小学校</p>
		交通安全	<p>振興連 交通安全部会</p>
		乗合タクシー	<p>三和センター 振興連</p>
		振興会	<p>振興連 三和センター</p>

いつ、何をする

前期(1~3年目)
令和4~6年

後期(4~5年目)
令和7~8年

- 子どもや高齢者が安心安全に暮らせる絆づくり
 - ・高齢者の把握、安否確認を行うために、民生委員を中心に見回り活動を行う
 - ・災害時の協力・共助
 - ・子どもたちへの声かけ、あいさつ、見守り

- 高齢者・子ども食堂の運営

- 水之上小学校体育館の活用など、避難所として充実させる
 - ・非常食・衣服類の充実、三和センター・自治公民館と水之上小学校体育館の連携強化

- 防災マニュアルを作成する

- 自主防災組織の充実
 - ・災害時の協力・共助
 - ・避難訓練や災害講習会の開催

- 校区内危険個所の点検を実施する

- 太陽光発電の防犯灯を設置する


- 浜平大都線と瀬戸山線の交差点に信号設置等の事故防止策を要請する

- 停止線の整備が必要な箇所を要望する

- 高齢者の利便性を高めるため、乗合タクシー利用者の声を聞き、必要があれば地域のニーズに合う運行方法を要望する

- 振興会の統合を積極的に検討する

4 水之上のありたい姿（行動計画）

キーワード	ありたい姿	分類	だれが(関わる団体)	
			地域・団体名・市・県・国	
交流	<p>みんなで助け合い、いきいきと心豊かに交流する水之上</p>  <p>▲ セタ飾りづくり</p>	異世代交流・イベント	<p>高齢者学級 水之上小学校 水之上小学校PTA 育成会 三和センター 振興連 婦人部 水之上子ども園 スポーツ少年団</p>	
			教育	<p>水之上小学校 三和センター 中学生、高校生</p>
			若者	<p>三和センター</p>
			三和センター	<p>三和センター 水之上小学校 水之上小学校PTA</p>
<p>◀ 地域から行政等に対する要望 ▶</p>				
<p>【地域からの要望※1】 水之上体育館のトイレを屋外から使用できるようにしてほしい。</p>				

いつ、何をする

前期(1~3年目)
令和4~6年

後期(4~5年目)
令和7~8年

○高齢者学級への加入促進、園児・児童とのふれあい活動の推進

- 子どもから高齢者まで楽しく参加できる交流イベントを開催する
- ・グラウンドゴルフ大会を開催する
 - ※子どもたちにグラウンドゴルフを体験してもらう
 - ※子どもが参加しやすいように日程や賞品の工夫
 - ・ポッチャ大会を開催する
 - ・生活笑楽校の充実

○三和グラウンドゴルフ場の多目的利用

- 校区を挙げて魅力ある地域・学校づくり
- ・地域と学校の両方が一緒にできる競技を工夫するなど、合同運動会を充実させる
 - ・地域学校協働活動の活発化


○若者が行事に参加しやすい環境をつくり、活躍の場を設定すると同時に自主的な活動を助成する

- より開かれた三和センターづくりにつとめる
- ・三和センターだよりの定期的な発行
 - ・SNSを活用した情報発信
 - ・子どもたちが集まる環境づくり

◀ 市関係課等からの見解 ▶

【市関係課からの見解】 水之上体育館体育館の改修要望につきましては、費用や構造的問題を整理し、可能であるか検討をさせていただきます。

4 水之上のありたい姿（行動計画）

キーワード	ありたい姿	分類	だれが(関わる団体)
			地域・団体名・市・県・国
文化・観光	<p>女男河原と白山登山を更に充実！にぎわい豊かな水之上</p>  <p>▲ 白山山頂の整備</p>	女男河原	おんだんこら実行委員会
		白山登山	白山登山実行委員会
	<p>文化財や観光資源を活かした魅力豊かな水之上</p>  <p>▲ 勝軍地蔵</p>  <p>▲ 猿ヶ城溪谷</p>	文化財	各振興会 三和センター 史談会
		観光資源	各振興会 三和センター 育成会
<p>◀ 地域から行政等に対する要望 ▶</p>			
<p>【地域からの要望※2】社会教育課の文化財清掃と連携したボランティア清掃を実施したい。</p>			
<p>【地域からの要望※3】文化財の管理を行き届かせるため、文化財の移設を検討してほしい。</p>			

いつ、何をする

前期(1~3年目)
令和4~6年

後期(4~5年目)
令和7~8年

○市内の郷土芸能の発表依頼、公開講座生の作品展示

○水之上の特産品の販売

○係分担した早期の取組で毎年工夫改善し、垂水市全体の祭りへと拡充

○白山祭りいわれの周知

○白山登山道の継続した整備

○女男河原当日の登山を復活させる

○登山者を増やす工夫を行う
 ・登山道入り口までの道路舗装、駐車場の整備
 ・頂上への双眼鏡設置

○文化財の散策ができるよう環境整備する
 ・文化財まわりの清掃

○文化財の散策ができるよう環境整備する
 ・文化財めぐりの実施

○千本イチョウや猿ヶ城溪谷等の活用
 ・他の観光資源への誘客を図る
 ・観光客が利用しやすいよう整備する

≪ 市関係課等からの見解 ≫

【市関係課からの見解】社会教育課として文化財清掃を実施する際には、地域と連携させていただきたいです。

【市関係課からの見解】文化財の所有者をはじめ、所在する地域の皆様や移設先の地域の皆様など関係者の意見をしっかり確認し、垂水市文化財保護審議会といった専門家の意見を踏まえ、水之上地区公民館役員の皆様と連携して検討していきます。

4 水之上のありたい姿（行動計画）

キーワード	ありたい姿	分類	だれが(関わる団体)
			地域・団体名・市・県・国
営農	<p>みんなの営農活動で残そう！実り豊かな水之上</p>  <p>▲ 朝採りスイートコーンの即売会</p>	三和営農組合	三和営農組合
		元気市	地域 三和センター
		高齢化・過疎化	三和営農組合 農業委員
環境美化	<p>豊かな自然を活かし、美しい環境をつくる水之上</p>  <p>▲ フラワーロードの種まき</p>	環境づくり	振興連 婦人部 三和センター
		川	三和センター 振興連 土地改良区
		マナー向上	三和営農組合 農業委員
		フラワーロード	三和センター 振興連 育成会 三和営農組合 婦人部

いつ、何をする

前期(1~3年目)
令和4~6年

後期(4~5年目)
令和7~8年

- 三和営農組合をしっかりと確立したい
 - ・菜種栽培の拡充（フラワーロード、六次産業化）
 - ・休耕田の利活用（トウモロコシ、そばの栽培）
 - ・人材確保、若手組合員の加入
 - ・農業体験の実施
 - ・田んぼや畑のオーナー制度を設ける
 - ・機械化の推進（コンバイン）

- 水之上元気市（軽トラ市）の実施
 - ・実施主体の新設
 - ・年複数回の開催

- 土地所有者や市に放棄地の利用促進を呼びかける

- 地域の自然を活かした環境づくりにつとめる

- きれいな本城川、井川を取り戻すため、周辺及び堤防を整備する
 - ・年1回の草払いボランティアで堤防をきれいに保つ
 - ・井川の水質改善の対策を要請する

- 農業者のマナー向上につとめ、注意喚起の立て看板を設置するなど、農業者への環境美化の周知・啓発

- フラワーロードの継続・充実
 - ・重点化…浜平～大都線
 - ※上本城や牧の有志、産業振興部、育成会⇒集落単位の取組へ
 - ※種類は春・夏と秋の花でほぼ統一
 - ・今川原橋～五反田橋間の菜の花を拡充

- 第一日曜日の草払い（フラワーロードを中心に実施）

5 わたしの三和づくり

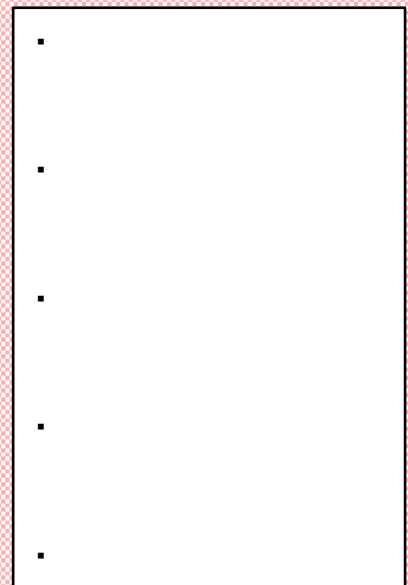
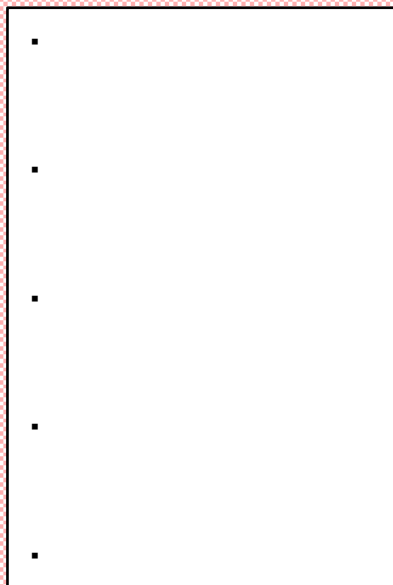
地区の大目標 (R4~R8)

**みんなで力を合わせ、
住みよい大好きな水之上を未来へ！**

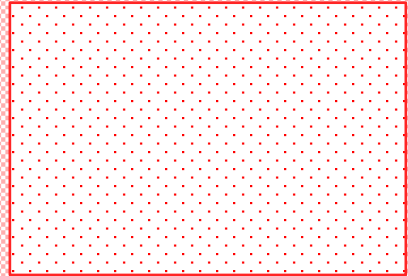
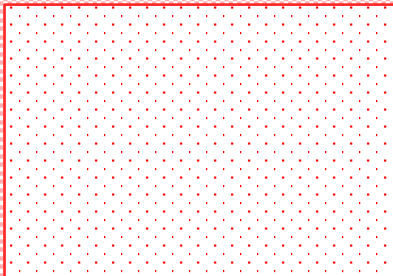


8回に渡る策定・推進委員会を経て、「第2期三和づくり計画」が完成しました！
この計画に基づき、今後の三和づくりを推進していきます。

- ・第2期三和づくり計画策定
- ・地区住民による三和グラウンドの芝整備
- ・第5回水之上元気市



三和グラウンドの芝整備



R3年度

R4年度

R5年度

このページには、自分自身の三和づくりを自由に記載してください！

<ul style="list-style-type: none">・・・・・	<ul style="list-style-type: none">・・・・・	<ul style="list-style-type: none">・・・・・
R6年度	R7年度	R8年度

6 参考資料

(1) 三和づくりの歩み(H23～H27)

地区の大目標

力を合わせ、行動を起こそう 住みよい水之上を目指して



水之上地区全戸アンケートや策定委員会での話し合い、先進地調査研修等を経て、「三和づくり計画」が完成しました！

- ・三和づくり計画(初版)策定

- ・各フラワーロードへ立て看板を設置
- ・地区の大目標の横断幕・懸垂幕整備
- ・ボランティア草払いの必要器具を整備
- ・第1回生活笑楽校



三和づくり計画の話し合い



地区大目標の横断幕整備

H23年度

H24年度

平成26年度過疎集落等自立再生対策事業

「花いっぱい！三和のきずなづくりプロジェクト」

みずのうえをひとつに！

～三和団結促進事業～

・地区内の危険個所に防災表示板を設置



・街路灯をLED照明に交換



・地域安全マップ作製

・地区公民館敷地内のアスファルト舗装



・地区公民館敷地より道路出入り口へのミラー設置

みずのうえを知ってほしい

～三和交流促進事業～

・おんだんこら祭りのPR

・おんだんこら祭りの歴史等を紹介する看板作製

・屋外ステージ屋根の整備

・文化財・観光めぐり



・第2回生活笑楽学校

・過疎集落等自立再生対策事業

・農機具倉庫の建設

・第3回生活笑楽校

・おんだんこら懸垂幕を作成し、垂水港フェリーターミナルに掲示

・第4回生活笑楽校

・第1回軽トラ市



生活笑楽学校
(H25～R1)



農機具倉庫の建設



おんだんこら懸垂幕の作成

H25年度

H26年度

H27年度

(1) 三和づくりの歩み(H28~R2)

フラワーロード整備



菜の花ロード



彼岸花ロード



コスモスロード

- ・フラワーロード拡大に向けた機械整備(肥料拡散機、フレールモア爪)
- ・第5回生活笑楽校
- ・第2回水之上元気市
- ・三和づくり計画の見直し

- ・第6回生活笑楽校
- ・第3回水之上元気市

- ・第4回水之上元気市
- ・第7回生活笑楽校
- ・農業者向けマナー向上看板設置
- ・おんだんこら祭り備品購入



三和づくり計画
(見直し版)

H28年度



水之上元気市
(H27~R1)

H29年度



農業者向けマナー向上
看板の設置

H30年度

受賞・表彰歴

平成26年度

おおすみの地域力表彰



平成26年度

共生・協働型地域コミュニティづくり
推進優良団体表彰「優秀賞」



- ・第5回水之上元気市
- ・第8回生活笑楽校
- ・生活笑楽校、おんだんこら祭り備品購入

- ・地区住民による白山登山道整備
- ・白山登山道地図看板、道標設置



おんだんこら祭り



白山登山道地図看板

R1年度

R2年度

(2) 第2期三和づくり計画策定・推進委員会規程

(設置)

第1条 第5次垂水市総合計画基本構想に基づき、水之上地区における地域振興計画を策定・推進するため、コミュニティ組織として、第2期三和づくり計画策定・推進委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事項)

第2条 委員会は、第2期三和づくり計画策定のための企画、調整及び素案・原案策定・計画に基づく事業の実施及び推進に関することについて処理する。

(組織)

第3条 委員会は委員長、副委員長及び委員をもって組織する。

2 委員長、副委員長は、委員の中から選出する。

3 委員は、水之上地区公民館の総務部会構成員及び運営委員、その他委員長が特に選任する者をもって充てる。

(委員長等の職務)

第4条 委員長は、委員会を代表し、会議の議長をつとめ、委員会を総理する。

2 副委員長は、委員長に事故あるとき又は欠けたとき、その職務を代理する。

(委員会の招集等)

第5条 委員会は、委員長が必要に応じ招集する。

2 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者を出席させて意見を聴くことができる。

(小委員会)

第6条 委員会に専門的事項を調査研究し、審議を円滑にするため、小委員会を置くことができる。

2 小委員会の組織及び運営については、委員長が別に定める。

(事務局)

第7条 委員会の事務局は、水之上地区公民館に置く。

(委任)

第8条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

この規程は、令和3年4月25日から施行する。

附 則

この規程は、令和4年5月13日から施行する。

(3) 第2期三和づくり計画策定・推進委員会名簿（令和3年度）

No.	委員氏名	職名	小委員会	各種団体等役職名	
1	池之上 誠	委員長	環境美化・営農小委員会	公民館館長代理	
2	田原 正人	副委員長	交流・文化・観光小委員会	公民館主事	
3	嶽釜 静男	小委員長	生活環境小委員会	振興連会長	
4	藤山 春美	副小委員長		前育成会会長	
5	田中 昭弘	委員		地区担当職員	
6	堀之内 洋平	委員		振興連会計	
7	岩切 孝司	委員		消防後援会長	
8	高木 良太	委員		水之上小学校 PTA 会長	
9	川畑 悦朗	委員		公民館監事	
10	前田 隆	委員		公民館監事	
11	前田 一美	委員		民生委員代表	
12	宮迫 充樹子	委員		前振興連会計	
13	堀之内 正子	委員		婦人部会長	
14	堀之内 百合子	委員		高齢者学級会長	
15	藤山 幸世	小委員長		交流・文化・観光小委員会	公民館書記
16	川添 三鈴	副小委員長			前婦人部副会長
17	高木 節雄	委員	消防分団長		
18	神柱 利雄	委員	郷土研究会会長		
19	川原 正	委員	郷土研究神社会計		
20	楠木 雅巳	委員	前公民館書記		
21	北迫 和美	委員	前水之上小学校 PTA 会長		
22	堀之内 明	委員	前振興連副会長		
23	井川 あゆみ	委員	婦人部副会長		
24	池田 舞	委員	育成会会長		
25	小畑 日出子	委員	前商工会婦人部長		
26	山田 一生	小委員長	環境美化・営農小委員会	前水之上小学校 PTA 副会長	
27	才原 淳子	副小委員長		前婦人部会長	
28	米田 耕二	委員		振興連副会長	
29	中馬 英機	委員		三和営農組合	
30	小畑 利浩	委員		交通安全部会長	
31	園田 保	委員		地区担当職員	
32	中条 裕二	委員		農業委員	
33	水元 祥子	委員		公民館会計	
34	大迫 玲子	委員		商工会婦人部長	
35	岩崎 美紀	委員		スポーツ推進委員	

(4) 策定経過

主な取組	日付	会議の名称	参加者数
・第2期計画策定に取り組むことを決定	R3/4/25	水之上地区公民館総会	
・行動計画の振り返り	R3/6/25	第1回策定・推進委員会	30名
・行動計画の振り返り	R3/7/30	第2回策定・推進委員会	29名
・行動計画の振り返り(アンケート)	R3/10		
・新たな行動計画、具体的な取組、要望事項等の班協議	R3/10/15	第3回策定・推進委員会	20名
・新たな行動計画、具体的な取組、要望事項等の班協議	R3/11/26	第4回策定・推進委員会	29名
・新たな行動計画、具体的な取組、要望事項等の全体協議	R3/12/17	第5回策定・推進委員会	24名
・市関係課長と行動計画案の要望事項について意見交換 ・「だれが(関わる団体)」の確認	R4/3/18	第6回策定・推進委員会	22名
・新たな行動計画の全体協議	R4/4/15	第7回策定・推進委員会	21名
・「地区の大目標」「ありたい姿」の協議 ・第2期計画書原案の承認・決定	R4/5/13	第8回策定・推進委員会	20名



市関係課長との意見交換 (第6回見直し委員会)

あとがき

わたしたちは、平成 23 年度に 10 年間の地域振興計画「三和づくり計画」を策定し、地域づくりに取り組んできました。

行動計画に基づき、女男河原祭りの充実や生活笑楽校の開催、地区住民による白山登山道や三和グラウンド整備など、地域活性化につながる様々な取組を実施してきました。

三和づくり計画の最終年度となった今回、これからの地域づくりについて考え、さらに発展させていくため、第 2 期三和づくり計画の策定に取り組みました。

これまでに実施してきた行動計画の振り返りを行い、既存の行動計画の充実を図り、次の 5 年への想いを新たな行動計画として加え、ここに第 2 期計画が完成しました。

わたしたちは、地区の大目標実現のため、この第 2 期三和づくり計画により、これまで以上に協力し、魅力あふれる三和づくりに取り組んでいきたいと思えます。

最後に、多忙な中、第 2 期三和づくり計画に携わっていただいた委員の皆様、市役所関係各課の皆様に、心から感謝申し上げます。

令和 4 年 5 月 13 日

第 2 期三和づくり計画策定・推進委員会委員長
池之上 誠

**みんなで力を合わせ、
住みよい大好きな水之上を未来へ！**

第 2 期三和づくり計画

発行年月 令和 4 年 5 月
編集・発行 第 2 期三和づくり計画策定・推進委員会
〒891-2112
鹿児島県垂水市本城 1355 番地 1
☎0994-32-1597
協働制作 垂水市役所関係各課
企画政策課地域振興係

